

第42期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日

BUSINESS REPORT

NI 日本精密株式会社

証券コード：7771

ごあいさつ

手のひらサイズのロマンを、つくります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社は、日本のものづくりの技術を背景に1978年創業以来、腕時計バンド及び関連商品の製造を中心に、メガネフレームや日用品など精密部品加工企業として事業を拡大してまいりました。

「提案力・開発力・コスト力・技術力・品質力・管理力」の6つのチカラで国内外の大手企業のニーズに応え世界中のユーザーに向けて、手の平サイズのロマンにふさわしい製品をお届けします。

さて、当社の第42期報告書（2019年4月1日から2020年3月31日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

2020年6月

代表取締役社長 **井藤 秀雄**



経営理念

DREAM
夢を持って、
BEAUTY
美を求め、
FORM
形にする。

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、

はじめて輝く明日がやって来ると信じています。

「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、

そして社会への貢献を実現する原動力となります。



連結業績の概要

当連結会計年度における我が国経済は、世界経済は米中の貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題など不透明感が続いていましたが、年度末にかけては、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症(以下、感染症という。)の世界的大流行の影響により、景気は急速に減速しました。国内においても景気は緩やかな回復基調で推移していましたが、感染症の影響により足下では大幅に下押しされ、期末にかけては厳しい状況で推移しました。先行きについても、景気は下振れリスクが残るなど、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれます。

このような状況下、当社グループは業績拡大のため、またグローバルに信頼される企業集団としてその地位を着実に築いていくため、中期経営計画である「ASEANプロジェクトⅡ期」(令和5年3月期を最終年度とする4ヵ年計画)の初年度として、「収益の拡大」「生産能力及び採算性の向上」「サプライチェーンの基盤強化」をテーマに「手のひらロマンで世界を刻む」をコーポレートスローガンに掲げ、計画の達成に向けて取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の連結売上高は6,689,598千円(前年同期は7,473,196千円)となりました。セグメント別では、時計関連及びメガネフレームは減少しましたが、釣具用部

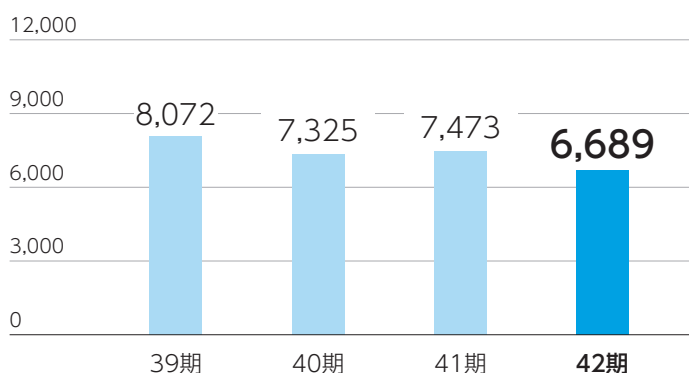
品やウェアラブル関連などのその他は増加しました。

損益につきましては、売上総利益は、主に時計関連及び釣具用部品の製造子会社であるNISSEY VIETNAM CO.,LTD.における事業構造改革の実施に伴う人件費などのコスト削減、同じくNISSEY CAMBODIA CO.,LTD.及びNISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.における製造消耗品などのコスト削減の効果はありましたが、NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.における在庫評価損の計上、当社の時計関連やメガネフレームの販売子会社である(株)村井の売上高の減少などにより1,233,954千円(前年同期は1,480,479千円)となりました。営業損失は、事業構造改革の実施に伴い販売管理費のコスト削減を実施しましたが、売上総利益の減少などにより201,009千円(前年同期は87,956千円)となりました。経常損失は、為替相場の円高による在外子会社向けの外貨建債権の為替評価損や支払利息の計上などにより422,827千円(前年同期は121,669千円)となりました。親会社株主に帰属する当期純損失は、社宅用マンション及び投資有価証券の売却などによる特別利益の計上はありましたが、事業構造改革の実施に伴う事業構造改善費用の特別損失の計上などにより543,860千円(前年同期は173,078千円)となりました。

連結業績ハイライト

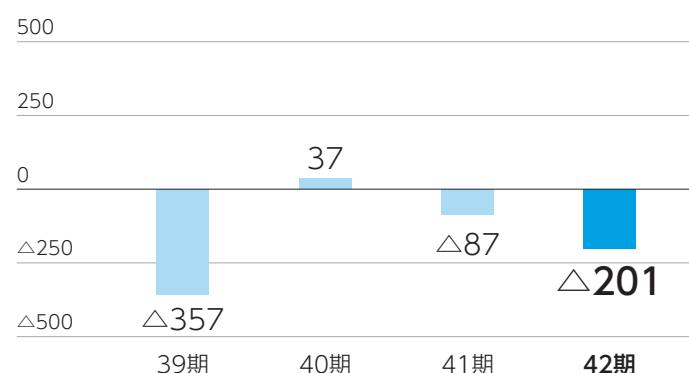
売上高

(単位:百万円)



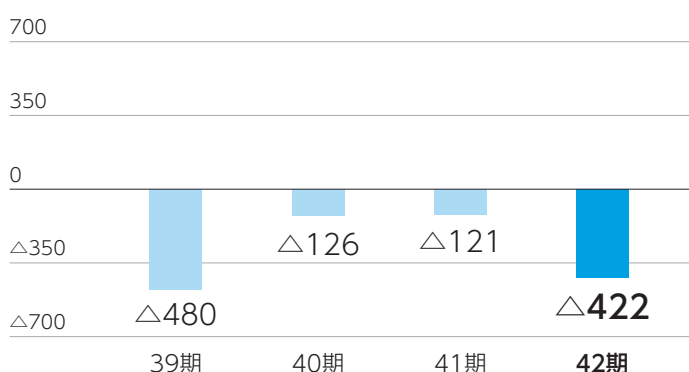
営業利益

(単位:百万円)



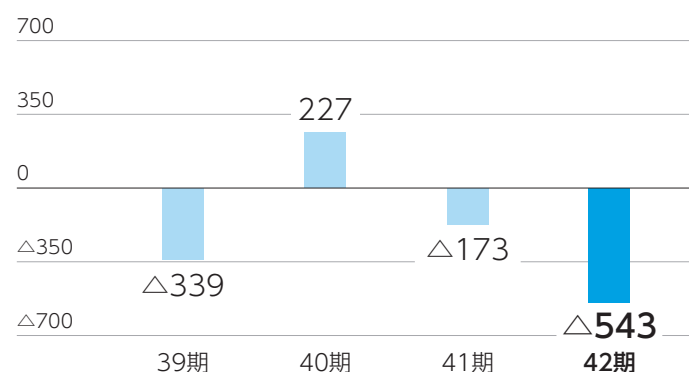
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



セグメント別の概況

時計関連

売上高構成比

72.3% 売上高 **4,835**百万円



時計関連の売上高は4,835,358千円となり、前年同期比で708,870千円（12.8%）減少しました。このうち、時計バンドの売上高は、海外の取引先につきましては、取引先の在庫調整による受注減少などにより約38%の減少となりました。国内の取引先につきましては、新規ブランドの受注や高付加価値製品の受注回復はありましたが、台風による外注先の設備被災の影響に加え、とくに当社香港支店における年度末にかけての感染症の影響などが重なり約13%の減少となりました。また、時計外装部品の売上高は、国内の取引先からの受注の減少により約6%の減少となりました。

これにより、前述した売上総利益の減少などもあり、セグメント損失は220,043千円（前年同期は77,654千円）となりました。

メガネフレーム

売上高構成比

16.5% 売上高 **1,106**百万円



メガネフレームの売上高は1,106,988千円となり、前年同期比238,514千円（17.7%）減少しました。（株）村井は、国内眼鏡市場の低迷は長期化しており、一部の大型チェーン店からの受注は増加したものの、他の大型チェーン店の在庫調整や中小の小売店からの予想以上の受注減少に加え、年度末にかけての感染症の影響などにより大幅な減少となりました。

これにより、セグメント損失は78,578千円（前年同期は43,262千円）となりました。

売上高
6,689百万円

その他

売上高構成比

11.2% 売上高 **747**百万円



その他の売上高は過去最高の747,252千円となり、前年同期比で163,786千円（28.1%）増加しました。釣具用部品は、高級品向けパーツを中心に好調を維持し、153,726千円（35.0%）の増加となりました。静電気除去器などそのほかの製品も、前年同期比で13,188千円（10.0%）増加しました。なお、スポット受注製品として医療機器用部品が7月に納品を完了、新規受注製品としてウェアラブル関連の納品を10月より開始しております。

これにより、セグメント利益は90,199千円（前年同期は53,126千円）となりました。

Topics

アフターコロナに向けた世界のモノづくり体制の変化を捉え、成長の足掛かりとする

- 新型コロナウイルス感染症による影響を最小限に抑えるため、徹底した構造改革を推進。利益を生む体質に転換を図る。
- 積極的な営業展開：「手のひらサイズ」「肌に優しい金属加工」をキーワードに様々な分野に積極的にアプローチ
- ニーズに応える生産体制の構築：外部との連携も含め生産能力拡大の取組実施

会社概要 / 株式情報 (2020年3月31日現在)

■ 会社概要

商号 日本精密株式会社
 設立 1978年8月
 本社 〒332-0012
 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル8階
 TEL: 048-225-5311 FAX: 048-226-5356

資本金 1,918,285千円
 従業員 55名 (連結2,556名)
 事業内容 時計バンド及び時計外装部品の製造、販売
 メガネフレームの製造、販売
 イオンプレーティング (表面処理加工)
 釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売

主要な関係会社 NISSEY VIETNAM CO.,LTD.
 NISSEY CAMBODIA CO.,LTD.
 NISSEY CAMBODIA METAL CO.,LTD.
 株式会社村井

■ 役員

代表取締役社長	井 藤 秀 雄
取締役	岡 林 博
取締役	白 坂 敬 次
上席執行役員	権 經 訓
取締役	黄 仁 昶
取締役	権 敬 敬
取締役	金 亨 錫
社外取締役	李 亨 鎭
常勤監査役	守 屋 豊
社外監査役	佐 藤 和 彦
社外監査役	金 哲 敏
上席執行役員	朴 成 鎭
上席執行役員	上 林 一 泰
執行役員	黒 澤 明 泉
執行役員	笠 原 泉 実
執行役員	西 沢 泉 実

■ 株式の状況

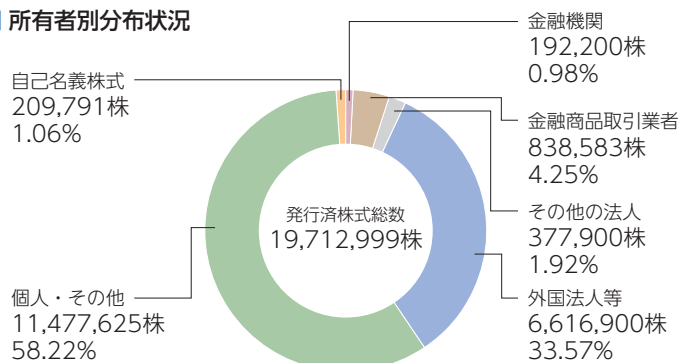
発行可能株式総数 39,000,000株
 発行済株式総数 19,503,208株 (自己株式209,791株を除く)
 株主数 3,293名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社 ジェンコ	5,063,000	25.96
キュキャピタルパートナーズ株式会社	1,119,000	5.74
宮 里 英 助	607,700	3.12
井 藤 秀 雄	300,000	1.54
BNYM SA / NV FOR BNYM FOR BNYM GCM CLIENT ACCT E PSMPI	251,749	1.29
入 倉 正	215,700	1.11
角 谷 昌 彦	206,000	1.06
日本精密社員持株会	192,100	0.98
松井証券株式会社	185,900	0.95
佐々木 憲 孝	183,000	0.94

(注) 自己株式209,791株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 所有者別分布状況



■ 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先(注) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120-232-711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
 公告の方法 電子公告により行います。
 公告掲載URL <http://www.nihon-s.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

■ ご案内

- 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届けについて
 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座について
 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金について
 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報など当社をご理解いただくための様々な情報を提供いたしております。



日本精密

検索

<http://www.nihon-s.co.jp/>